

「千の風」9.11テロ遺児に

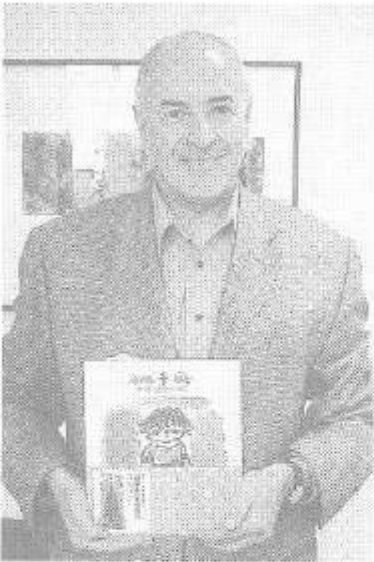
観瀾斎さん(島市)の版画絵本

市島町神池に工房を構える版画画家の観瀾斎さん作の版画絵本「千の風」(オークラ出版)がこのほど、9・11テロ犠牲者の遺児たちに届けられた。

同社の編集委員で、同絵本の日本語訳を担当した得光義昭さんが9・11前後にわたってニューヨークを訪問。9・11を含む国際テロで家族をなくし

た子どもたちを専門にサポートするNPO法人「Tuesdays Children」の子どもたち(「ニューヨーク事務所を訪れ、カーマイン・カルゾネットィ理事長に、絵本50冊を手渡した。

得光さんの元に、カルゾネットィ理事長から、「千の風」の寄付に感謝



寄贈を受けた観瀾斎さん作の絵本「千の風」を手にするカルゾネットィ理事長(ニューヨーク)で(得光義昭さん提供)

します。このすばらしい絵本は必ずや家族の心をいやしてくれると信じています」と、寄付への感謝をつづった電子メールが届いたという。

得光さんは、「グラウンドゼロに立ち、絵本が役に立ってくれたら、と

いつ思いがさらに強くなったと言います。観瀾斎さんは、「少しでも安らぎを感じてもらえれば、それに尽きます」と話していた。

同絵本はニューヨークの書店でも発売され、好評を博しているという。